

# 金沢大学附属病院脳神経外科で 脳神経外科を受診した脳腫瘍の患者さんへ

## 「大脳半球グリオーマ手術後の術後長期の機能的予後の解析」に 関して

現在、脳腫瘍の手術は腫瘍を全て摘出するだけでなく、運動や感覚、言語といった脳の主要な機能をできる限り損なわないようにすることが重要であると考えられるようになってきました。一方、手術直後に検査上の明らかな神経学的・神経心理学的障害を認めないとしても、手術から長期間経過した時点で、社会生活に問題を抱える場合があります。近年、右大脳半球の脳機能は人が社会で生きていく上で重要な機能を多く担っていることが分かってきました。しかし、これらの機能の温存が必ずしも術後長期の機能予後に直結するとはかぎらず、現時点では、大脳半球脳腫瘍の手術後の日常生活や社会生活といった機能的側面の長期予後はほとんど分かっていません。

今回、私たちは認知機能、日常生活、社会生活という3つの観点から、大脳半球の神経膠腫（グリオーマ）手術後の長期の機能的予後を調べました。今回得られた結果は、脳腫瘍の患者さんの手術、その後の治療や退院後の生活支援において極めて有用な知見であると考えています。そこで、私たちは右大脳半球グリオーマ手術後の機能的予後の解析について学会および論文として発表することにしました。

本研究は、すでに得られたデータを用いて後方視的な検討を行う研究です。なお、この研究は、金沢大学医学倫理審査委員会の審査を受け、研究域長の承認を得て行っているものです。

### 1. 研究の対象

研究の対象は2013年8月から2029年9月までの間に金沢大学で大脳半球の脳腫瘍の手術を施行された方です。この研究に参加したくない方がいらっしゃいましたら、そのことをお申し出ください。その場合、あなたの資料を研究に供することはありません。

### 2. 研究の目的について

研究課題名：大脳半球グリオーマ手術後の術後長期の機能的予後の解析

この研究では通常の保険診療の範囲内で行われた手術と術後経過に関する情報を用いて、認知機能、日常生活、社会生活という3つの観点から機能的予後を明らかにします。

### 3. 研究の方法について

この研究ではすでに本学においての脳腫瘍摘出術を施行された方の診療記録の記載情報にもとづいて、機能的予後を解析します。収集したデータと解析結果は学会や論文などに発表される事がありますが、個人情報公表されることは一切ありません。

### 4. 研究期間

この研究の期間は、金沢大学医学倫理委員会の承認日から2029年9月30日までです。

### 5. 研究に用いる試料・情報の種類

例：診療時のデータを利用する場合の揭示文書（2017.4.）

情報：

- ・ 年齢
- ・ 職業
- ・ 術後の身体状況や社会生活状況
- ・ 病理，腫瘍の遺伝子情報（IDH-1, 1p19q, MGMT）
- ・ MRI画像，病変の領域と範囲，摘出率
- ・ 術前，術後1週，術後3カ月，術後1年，必要に応じてそれ以降の認知機能，生活自立度，社会復帰の有無

## 6. 外部への試料・情報の提供・公表

収集されたデータは学会や論文などに発表されます。

## 7. 予想される利益と不利益について

この研究は診療記録より後方視的に得られたデータを統計解析する研究であり，この研究に参加してもあなたに直接の利益はありません。また，不利益もありません。しかし，個人情報の流出の可能性が全くないわけではありません。データの取扱いについては，外部に漏れることが無いよう細心の注意を払います。

## 8. プライバシーの保護について

この研究はすでに得られている情報を用いるため，新たに個人情報を扱うことはありません。なお，診療記録より得た情報については，これまで実施してきたのと同様，研究に用いる情報に対応する番号をつけた一覧表を作り，データの調査には個人情報の含まれない対応番号のみを使います。また，これらの情報は鍵のかかる机に保管し，個人情報が出ることがないように，細心の注意を払います。また，この研究で得られた結果は学会や医学雑誌等に発表されることがありますが，患者個人情報などが公表されることは一切ありません。

## 9. 研究参加に伴う費用の負担や通院について

この研究に参加することによる費用等の負担はありません。

## 10. 研究組織

研究責任者：金沢大学 脳神経外科学 教授 中田 光俊

研究分担者：金沢大学 脳神経外科学 講師 木下 雅史

金沢大学 リハビリテーション科学領域 助教 中嶋 理帆

## 11. 研究への不参加の自由について

あなたの情報が当該研究に用いられることについて、御家族・代理人の方にご了承いただけない

例：診療時のデータを利用する場合の掲示文書（2017.4.）

場合には、研究対象としないので、2029年9月30日までに下記の問い合わせ先までお申出ください。

## 1 2．個人情報の開示について

金沢大学における個人情報の開示の手続については、次のホームページを参照してください。  
[http://www.adm.kanazawa-u.ac.jp/ad\\_syomu/kojin-jyouho/](http://www.adm.kanazawa-u.ac.jp/ad_syomu/kojin-jyouho/)

## 1 3．研究計画書など資料の入手について

この研究の研究計画書などの資料が欲しい、またはご覧になりたい場合は、研究に関する窓口にお問い合わせくだされば、対応いたします。

## 1 4．研究に関する窓口

この研究の内容について、わからない言葉や、疑問、質問、自分がこの対象の対象になるかなど、更に詳細な情報をお知りになりたい場合は、ご遠慮なくいつでもお尋ねください。

研究機関の名称：金沢大学医薬保健研究域医学系

研究責任者：中田 光俊（金沢大学医薬保健研究域医学系教授）

問合せ窓口：中田 光俊（金沢大学医薬保健研究域医学系教授）

住所：金沢市宝町13-1

電話：Tel: 076-265-2384 Fax: 076-234-4262